
大好きだったあなたへ

ゆき乃

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大好きだったあなたへ

【Nコード】

N2739B

【作者名】

ゆき乃

【あらすじ】

付き合っていた相手に一週間前に振られてしまったあたし。涙を流しながら、あなたを思います：

(前書き)

初投稿の作品なので、文章がちゃんとなっていないと思いますが…；
気持ちを入れて書いたので、『あたし』を自分に当てはめて読んで
みて下さい。

あたしは振られた。

相手の浮気とかじゃなくて、まあよくある飽きってやつみたい。

すごくすごく泣いた。

励ましてくれる友達が暖かくて、また涙が溢れる。

始めから終わりの恋って事はわかってはいた。

でも、少しの間でもあなたといたかった。

あなたがあたしじゃない、違う誰かを見ていた事もわかった。

なのに、何でこんなにあなたが好きなんだろう？

大好きなんだろう？

ずっと電話も待ってた。

鳴らないとわかってた携帯電話を握り締めて。

どこかであたしだけを見てくれてる事を期待してたんだ。

ねえ？

もう忘れちゃうよ？

あなたの温もりも、

あなたの優しい言葉も、

あなたの笑顔も、全部全部。

忘れようとしちゃってるよ？

引き止めなくていいの？

ああ…

もう、あなたの隣にはあたしは居る事が出来ないんだね。

でもね、少しの間でもあなたの中にあたしがいた事を

あなたがあたしと同じ気持ちでいてくれた事を

すごくすごく幸せに思うよ。

ありがとう。

大好きだった。

本当に本当に大好きだった。

もう二度とは戻れないけれど

あたしの幸せだった思い出だよ。

もし、あなたに大切な人ができて
また偶然出会ったとしても、無視なんてしないでね？

あたしはもう、大丈夫なんだから

またあの笑顔で紹介してよね。

それで、あたしよりも幸せになってね。

絶対だよ？

大好きだったあなたへ：

――終わり――

（後書き）

いかがでしたでしょうか？
感想をいただけると嬉しいです♪

実は、私の実体験から書きました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2739b/>

大好きだったあなたへ

2010年10月11日02時42分発行